

想定：10人程度（1グループ3～4名）で3チームの対抗戦形式。所要時間は約30分

## 隊形と準備、レイアウトなど

利用者同士の一体感を持たせ、集中力を持続させるためには、ゲームの素材に合わせた隊形をつくることも大切です。

利用者同士の距離は離れすぎず、近すぎないように気をつけましょう。（中央に置いた絵札に手がとどくように座ります。）

### <用意するもの>

いろはかるた：1セット（絵札48枚）

机：4本（各グループに1本、カードを置く机1本）

### <隊形と準備>

・利用者を3グループに分けましょう。（1グループ3～4人）

・グループごとに机の周りに座ります。（右記、隊形の目安を参照）

### <サブリーダーの役割>

**\*各グループにサブリーダーがいることによって、ゲームはより円滑に進められます。**

グループメンバー全員が援助者の説明を理解できるようにフォローしましょう。

援助者が説明したルールや遊び方を理解し、意欲をもてるよう支援します。

利用者の声や前向きな姿勢を引き出します。

消極的な参加者に対しては安心して楽しめるような雰囲気作りをしたり、メンバー1人ひとりの発言や、やる気を引き出すような言葉かけをします。

利用者をほめる、やる気にさせる。

単語が完成したり、良いアイデアが出た場合は、積極的にほめたたえるような言葉かけをしましょう。

単語が完成したり、良いアイデアが出た場合は、積極的にほめたたえるような言葉かけをしましょう。

をしましょう。

**\*注意：各グループにサブリーダーがいなかった場合には、援助者がその役割をします。**

援助者は各グループをまわりながら支援しましょう。

### 隊形の目安（メンバーの座り方）

